

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】平成17年12月8日(2005.12.8)

【公表番号】特表2002-502506(P2002-502506A)

【公表日】平成14年1月22日(2002.1.22)

【出願番号】特願平10-550459

【国際特許分類第7版】

G 1 0 K 11/162

G 0 6 F 17/50

G 0 6 F 19/00

【F I】

G 1 0 K 11/16 A

G 0 6 F 17/50 6 3 8

G 0 6 F 19/00 1 1 0

【手続補正書】

【提出日】平成17年4月20日(2005.4.20)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】補正の内容のとおり

【補正方法】変更

【補正の内容】

手 続 補 正 書

平成17年4月20日

特許庁長官 小川 洋 殿

1. 事件の表示

平成10年特許願第550459号

2. 補正をする者

名称 ミネソタマイニング アンド マニュファクチャリング
カンパニー (外1名)

3. 代理人

住所 〒105-8423 東京都港区虎ノ門三丁目5番1号 虎ノ門37森ビル

青和特許法律事務所 電話 03-5470-1900

氏名 弁理士(7751)石田 敬 

4. 補正対象書類名

請求の範囲

5. 補正対象項目名

請求の範囲

6. 補正の内容

請求の範囲を別紙のとおり補正します。

7. 添付書類の目録

請求の範囲

1通



請求の範囲

1. 概して均質な多孔質材料の音響特性を予測するためのコンピュータ制御方法であって、該方法が：

均質な多孔質材料の1つ以上の音響特性を決定するための少なくとも1つの予測モデルを設けるステップと；

概して均質な多孔質材料の音響特性を予測する時に使用するための予測モデルを選択するための選択命令を設けるステップと；

選択命令に対応する少なくとも微細構造パラメータの入力組を設けるステップと；

少なくとも微細構造パラメータの入力組に基づき均質な多孔質材料の1つ以上の巨視的性質を決定するステップと；

1つ以上の巨視的性質および選択された予測モデルの関数として均質な多孔質材料の1つ以上の音響特性を生成するステップと；

を具備する方法。

2. 前記少なくとも1つの予測モデルが柔らかい材料モデルと剛性材料モデルと弾性材料モデルのうちの少なくとも1つを含む、請求項1に記載の方法。

3. 前記均質な多孔質材料は均質な纖維質材料であり、さらに、入力組に基づく1つ以上の巨視的性質は均質な纖維質材料の流動抵抗率を含み、前記均質な纖維質材料の音響特性は少なくとも前記流動抵抗率の関数として生成される、請求項1記載の方法。

4. 多数構成要素の音響システムの音響特性を予測するためのコンピュータ制御方法であって、該方法が：

多数構成要素の音響システムの複数の構成要素を選択するための1つ以上の選択命令を設けるステップであって、各選択命令が多数構成要素の音響システムの複数の構成要素の1つと結び付けられ、多数構成要素の音響システムの各構成要素が複数の境界を有し、その境界の少なくとも1つが多数構成要素の音響システムの他の構成要素とともに形成される、ステップと；

選択命令に結び付けられる各構成要素に対応する微細構造パラメータまたは巨視的性質の少なくとも1つの入力組を設けるステップであって、入力組のうちの

少なくとも 1 つが少なくとも 1 つの構成要素の微細構造パラメータを含むステップと；

複数の構成要素に対応する入力組に基づき、構成要素の境界における音響状態同士の間の関係を規定する多数構成要素の音響システムの各構成要素のための伝達行列を生成するステップと；

多数構成要素の音響システムの合計伝達行列を得るために、構成要素の伝達行列を共に乗算するステップと；

多数構成要素の音響システムの 1 つ以上の音響特性の値を、多数構成要素の音響システムのために生成される合計伝達行列の関数として生成するステップと；
を具備する方法。

5. 概して均質な柔らかい繊維質材料の音響特性を予測するために実行可能なプログラムを感知可能に具現化するコンピュータ読み取り可能な媒体であって、該コンピュータ読み取り可能な媒体が：

均質な柔らかい繊維質材料の流動抵抗率を予測するための流動抵抗率モデルと；

均質な柔らかい繊維質材料の 1 つ以上の音響特性を予測するための材料モデルと；

微細構造パラメータの入力組を設けることを使用者に可能にする手段であって、前記流動抵抗率モデルが前記微細構造パラメータに基づき規定される手段と；
流動抵抗率モデルと入力組とにに基づき均質な繊維質の柔らかい材料の流動抵抗率を決定するための手段と；

材料モデルを均質な繊維質の柔らかい材料の流動抵抗率の関数として用いて、均質な繊維質の柔らかい材料の 1 つ以上の音響特性を生成するための手段と；
を具備するコンピュータ読み取り可能な媒体。